

III-2 子どもの規範意識ってどうやって育てるの？

【エピソード】

小学校4年生の息子は、カードゲームに夢中。学校から帰ってきて暇さえあれば友達とカードを持ち寄って遊んでいます。

ある日、息子がカードを散らかしたまま遊びに出かけてしまい、見るに見かねて片付けることにしました。その数の多さに驚かされながらもよく見てみると、買った覚えのないものがあることに気付きました。息子とは、友達とのトラブル回避のためカードをあげたりもらったりしない約束をしていたはずなのに…。

帰ってきて、話を聞いてみると、やはり、友達同士でカードをあげたりもらったりしていました。息子は、いけないことだと分かっているながらも、仲良しの友達が数多くこのようなやりとりをしているのを見ているうちに、我慢できず約束を破ってしまったようです。また、友達の中には、子どもたちだけで店に行きカードを購入したり、子ども同士でも売買したりしている子もいて、トラブルが起きていることも分かりました。

息子に対してどのように話をしたらよいのでしょうか。

ワーク1

- あなたがこの息子の保護者なら、この後、息子にどのような話をしますか。グループの中で「保護者役」と「息子役」に分かれてロールプレイ（役割演技）してみましょう。



息子役の方のせりふの例

- ・どうしても友達のカードがほしかったんだもの！
- ・友達に「交換しよう」と言われて断りきれなかったんだ。
- ・友達みんながやっているからついつい…。
- ・友達みんながやっているから、自分もやらないと仲間はずれにされてしまうと思ったんだ。 など

ワーク2

- このエピソードと似たような経験を語り合ってみましょう。（お子さんのエピソードでも、あなた自身が子どもの頃のエピソードでもどちらでもかまいません。）

	あなたのお子さんのエピソード	あなた自身が子どもの頃のエピソード
話す内容	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような出来事？ ・保護者としてどのように対応した？ ・保護者として考えさせられたことは？ など	<ul style="list-style-type: none"> ・どのような出来事？ ・あなたの保護者の対応で心に残っていることは？ ・あなたが考えたことは？ など

ワーク3

- 家で約束やルールをつくる時に気を付けていることはどのようなことですか。また、お子さんがその約束やルールを大切に思い、守っていけるようにするためにどのようなことをしていますか。

あなた

【つくるとき】

【大切に思い守っていけるように…】

グループ

資料Ⅰ

ルールって だれのためにあるんだろう。

子どもたちは、家庭でのルールや約束を守ったり破ったりしながら、人との関係の在り方や社会のルールの大切さを学んでいきます。

家庭のルールには、あいさつ、家に帰る時間、寝る時間、きちんとした姿勢などの生活上のルールもあれば、他人に迷惑をかけない、うそをつかないなどといった道徳上のルールもあります。

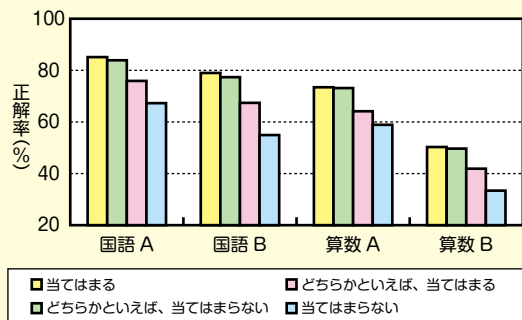
しつけに一貫性をもたせ、しっかりと身に付けさせるためにも、夫婦がよく相談してはっきりしたルールをつくり、子どもとともに親もそれを守りましょう。また、子どもの意見を聞いて一緒にルールをつくるという姿勢も大切です。

〔「家庭教育手帳」小学生（低学年～中学年）編〈ワクワク子育て〉P.40（文部科学省）より〕

資料Ⅱ

規範意識と学力って関係あるの？

◆学校のきまりを守っていますか（岡山県 / 小学校）



「学校のきまりを守っている」と回答した子どもの正答率が高い傾向が見られる。学校や家庭でも日頃からきまりの大切さや、それを守ることのすばらしさを実感させることが大切である。

平成22年度全国学力・学習状況調査結果
（岡山県教育庁指導課）

ふりかえり

- 子どもの規範意識を育てるために取り組んでみようと思ったことを書いてみましょう。